

令和8年度 生徒募集要項（推薦入学）

文部科学省指定農業経営者育成高等学校
兵庫県立播磨農業高等学校

〒675-2321 兵庫県加西市北条町東高室 1236-1
TEL (0790) 42-1050

1 学科別募集定員

学科	類型	学級	募集定員	推薦入学許可人数
農業経営科	【作物・農業機械】 【野菜】	1	40名	各学科の募集定員の50%以内
園芸科	【果樹】 【草花デザイン】	1	40名	
畜産科	【酪農】 【肉畜】	1	40名	

- ◎ 学科ごとに募集する。
- ◎ 各学科の類型は、第2学年より編成する。

2 スクールポリシー

○グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- (1) 専門性の高い農業教育と実物大教育による実践的・体験的な学びを通して、専門的知識や技能を修得し、兵庫の農業を支える農業経営者として挑戦し自立する生徒を育成する。
- (2) 体験活動を通して、自己肯定感や責任感、勤労観、職業観を育み、主体的に考え方行動し、多様な課題に対応できる課題解決能力を育成する。
- (3) 地域や社会の課題を自分のこととしてとらえ、地域の担い手として積極的に貢献しようとする生徒を育成する。
- (4) 主体性やチャレンジ精神を持ち、農業に関する知識・技能を基盤として、国際社会で活躍・貢献する意欲・態度を育成する。
- (5) 寄宿舎教育を通じて、自立心、自律性、協調性、責任感、コミュニケーション力を育成する。

○カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- (1) 農業の生産・経営に関する基礎的知識・技術を学ぶため、営農形態別による専門性の高い授業を展開する。
- (2) 社会の変化に柔軟に対応できる能力を育成するために地域連携を進め、地域の人的・物的資源を活用した課題探究型の学びを展開する。
- (3) 生徒一人一人が持つ農業に関する興味や関心、多様な進路に対応した選択科目を設定する。
- (4) 基礎・基本の確実な定着のため、習熟度別・少人数授業や個に応じた学習指導等を行い、わかる授業を展開する。
- (5) ICT機器を活用し、情報活用・情報発信能力の育成と情報モラルを高める学びを実現する。

○アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- (1) 兵庫の農業を支える農業経営者やスペシャリスト、地域を担う職業人になるために、常に学び続ける意思や意欲がある生徒を募集する。
- (2) 基本的生活習慣や規範意識が身に付き、豊かな人間性を磨くために互いに切磋琢磨できる生徒を募集する。
- (3) 学級活動、生徒会活動、部活動、学校農業クラブ活動等で主体的に活動できる生徒を募集する。

3 通学区域 兵庫県下全域

4 出願資格・推薦基準

入学を志願することのできる者は、次の(1)から(3)のいずれかの事項に該当し、(4)または(5)の条件を満たす者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校、義務教育学校、中等教育学校前期課程等（以下「中学校」という）を令和8年3月に卒業又は修了（以下「卒業」という）する見込みの者
- (2) 中学校を卒業した者
- (3) 中学校卒業者と同等以上と認められる次のいずれかに該当する者
 - ① 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者（令和8年3月に修了する見込みの者を含む）
 - ② 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和8年3月に修了する見込みの者を含む）
 - ③ 文部科学大臣の指定した者
 - ④ 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
 - ⑤ その他高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (4) 兵庫県下に本人が保護者（本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がないときは、本人の後見人をいう）とともに居住している者
- (5) 県外からの転居が確定している者、県外の中学校卒業見込みの者及び卒業者等、特別の事情がある者のうち、本校校長の入学志願承認を得た者

5 システムにおける出願方法

- (1) 志願者の行う手続については次のとおりとする。
 - ① 志願者は、令和7年12月15日以降にインターネット出願に関わる「アクセス案内」の2次元コードを読み取り、インターネット出願システム（以下、「システム」という）にアクセスして、志願者アカウントを登録する。
※ 県外及び海外等からの志願者は、必ず兵庫県教育委員会事務局学事課に問い合わせた上で、志願者アカウントを登録し、入学志願承認申請手続をシステムで行い、本校校長の入学志願承認を得ること。その上で、②以降の手続きを行うこと。
 - ② 志願者は、出願情報をシステムに登録する。
 - ③ 志願者は、中学校長による出願の承認手続が進められるよう第2007項に定める入学考查料を支払う。
 - ④ 志願者は、受検票が印刷可能になれば、A4コピー用紙（普通紙）に印刷して検査当日に持参する。
 - ⑤ 志願者は、マイページで合否結果を確認する。
 - ⑥ 過年度卒業生は住民票記載事項証明書（様式6）をシステムに添付する。
- (2) 中学校等の行う手続は次のとおりとする。
 - ① 中学校は、志願者の出願情報や入学考查料支払等に不備がないことを確認する。
 - ② 中学校は、調査書情報等をシステムに登録する。
 - ③ 中学校は、推薦書情報をシステムに登録する。
 - ④ 中学校長は、第1016項に定める中学校長承認期限2月5日（木）12:00までに、出願に必要なすべての情報の承認を行う。
※システムの操作方法については、インターネット出願のウェブサイトにあるマニュアルを参照すること（<https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/koko/nyuushi/shutsugan>）。

- (3) 出願手続きに必要な添付書類
- ① 面接調査票（様式5）
 - ② 住民票記載事項証明書（過年度卒業者のみ必要）
 - ③ 保護者が後見人の場合は、中学校が確認した旨の副申書（様式自由）
 - ④ その他、高等学校が必要とする書類
- (4) 県外等から本校を志願する者の手続は次のとおりとする。
- ① 志願者は、入学志願承認申請手続をシステムで行い、志願先高等学校長の承認を得なければならぬ。
 - ② 志願者は、特別事情の内容、添付書類等、高等学校が必要とする書類等をシステムに添付する。
 - ③ この件に関する事務手続は、1月30日（金）17:00までにシステムで行う。

6 出願に関する留意事項

- (1) 志願者は、中学校長承認期限を過ぎると出願できない。また、志願者は、中学校出願承認情報等の変更はできない。
- (2) 中学校長がシステムに添付する書類等のファイル形式は、jpg、jpeg、png、xlsx、docx、pdf のいずれかとする。
- (3) 名前等については、システムに表示できる文字を使用し、システムに表示できない場合、中学校長は、表記に関する申告書（様式8）を作成し、システムに添付する。

7 面接・小論文（作文）

推薦入学を志願する者に対して面接及び小論文（作文）を実施する。

- (1) 期　　日　　令和8年2月16日（月）
- (2) 場　　所　　兵庫県立播磨農業高等学校

(3) 実施時間表

9:00	9:10～9:30	9:40～10:30	10:30～10:45	10:50～
集　　合	諸連絡	小論文（作文）	諸連絡	面　接

- (4) 当日持参するもの　受検票、筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル・消しゴム）、腕時計、上履き、靴を入れる袋、水筒、昼食（面接機中に水分補給、昼食をとってもよい）

8 合格者発表

- (1) 合否結果は、令和8年2月20日（金）14:00以降にシステムにログインし、マイページにより確認すること。電話等による問い合わせには応じない。
- (2) 合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することはできない。

9 インターネット出願に関する問い合わせ先

システムの操作方法等については、以下に問い合わせること。

受付時間 令和7年12月15日（月）～令和8年3月31日（火）

- (1) コールセンター（ヘルプデスク）平日9:00～17:00

043-400-3425

- (2) 問い合わせフォーム 24時間受付

システムのログイン画面または、システムにログインしメニューからリンクにアクセスして問い合わせ内容を入力。

10 「新入生の手引」受領・合格者説明会等について

(1) 「新入生の手引」の受け取り、実習服の採寸 3月19日(木)13:30~14:30

※ 必ず合格者本人が来校すること。万一、病気などで来校できない場合は、すみやかに連絡すること。
(TEL 0790-42-1050 平日 9:00~16:30)

(2) 合格者説明会

① 日 時 3月23日(月) 受付 13:00 開始 13:30~終了予定 17:00

② 場 所 本校体育館

③ 内 容 •学校からの説明、書類の提出(授業料等納入関係書類等)

•制服、体操服等の採寸

④ 備 考 •受検票、「新入生の手引」等の入った封筒、上履き、下足袋、筆記用具を持参すること。

•必ず、保護者同伴で出席すること。

(3) 物品購入費・諸会費・寮費等の納入について

入学者の物品購入費(制服、体操服、実習服、教科書、副読本等)、諸会費、寮費等などの納入については入学式前日に行います。必要費用については「新入生の手引」にてお知らせいたします。令和8年度の入学生の費用は現在未定ですが、参考までに次頁に令和7年度の金額を掲載します。

(参考) 令和7年度入学生諸費用の内訳

項目	男子	女子
物品 制服 他	101,140円	(通学生) 116,710円 (入寮生) 133,210円
入学料他諸会費	150,000円	(通学生) 50,000円 (入寮生) 150,000円
教科書代金		(音楽I選択者) 18,885円 (美術I選択者) 19,651円 (書道I選択者) 18,917円

上記の他に、BYOD端末の購入費用を、銀行やコンビニエンスストア等の金融機関を通じてお支払いいただきます。

11 玉丘寮について

本校では文部科学省指定の農業経営者育成高等学校として寄宿舎教育を実践している。入寮については、「義務入寮」と「目的入寮」がある。

(1) 義務入寮について

① 第1学年男子生徒は全員、義務入寮とする。

② 義務入寮期間は概ね4月から10月下旬までの期間とする。

③ 義務入寮では、寮の日課を通して規則正しい生活習慣や学習習慣を整え、自立心、自律性、協調性、責任感、コミュニケーション力を育み、集団生活での責任や役割を果たすことを目的とする。

(2) 目的入寮について

- ① 全学年女子生徒及び義務入寮を終了した男子生徒で入寮を希望（継続）する者を対象とする。
- ② 目的入寮を希望する生徒は、義務入寮の目的に加え、入寮する明確な目的があることを条件とする。
目的入寮希望者には面談等を実施して、選考の上、許可する。
- ③ 目的入寮希望者の入寮する明確な目的とは、部活動や農場等での農業学習、課題研究等で専門的な知識・技能を向上させ、その実践能力や成果をあげるために入寮し、自主的な活動を行いたい等の目的をさす。
- ④ 目的入寮に合致しない生徒は、遠方であっても退寮となる。
 - ア) 寮生活において規則等を守れず、集団生活での責任や役割を果たしていない。
 - イ) 部活動を中途で退部したり、活動実績を残したりしていない。
 - ウ) その他
- ⑤ 寮の収容人数の関係から、加西市及び以下の近隣地域は目的入寮できない。また女子生徒の目的入寮については学年当たりの上限人数があり、希望通りにいかない場合もあります。

近隣地域：北播…小野市、三木市、加東市、西脇市
東播…加古川市、高砂市、加古郡、明石市
西播…姫路市のお部、神崎郡 神戸…神戸市のお部

(3) 寮生活全般について

- ① 寮生は、平日は校内の寮から登下校するが、休日や長期休業中は原則自宅へ帰省させます。
- ② 寮生活の規則を守れない場合は、教員が生活指導を行います。
- ③ 発熱等の体調不良や生徒指導の観点から、夜間や休日でも家庭連絡を行い、送迎を依頼することもあります。

(4) 上記の内容は在学中に変更する可能性もあります。